

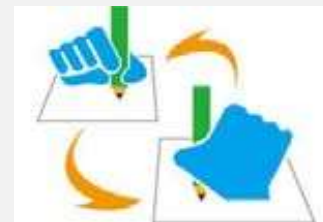
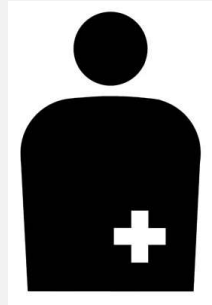
ダイバーシティ多様な人材の活用



@copylight NPO Supportmark

特定非営利活動法人
日本サポートマーク普及協会は
病や障がいなどのマークを知っていただくことで
より人材の活用に繋がると考えています。





- 現在、企業がSDGsを取り入れているか？ということが就活時の会社選びに影響していることをご存じでしょうか？
- サポートマークは、病や障がいを持っている方、妊婦さん高齢者を手助けしたり、見守ったりする意思表示のマークです



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



ヘルプマークをつけていても……

「だれに助けてもらえばいいのか **わからない**」



「それなら**我慢**しなくては」

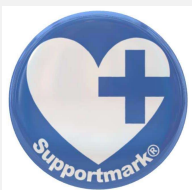


サポートマークの誕生

困っているひとを「助けたい」という
想いの表現

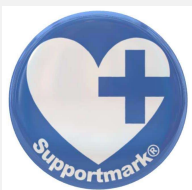


困っている人が「助けて」と声を
上げるきっかけへ



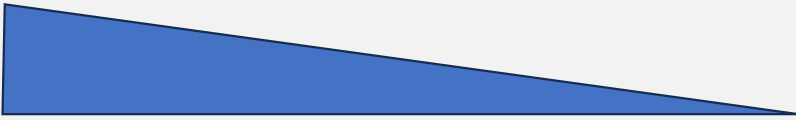
サポートマークの意味

困っていたら
遠慮なく声をかけてください

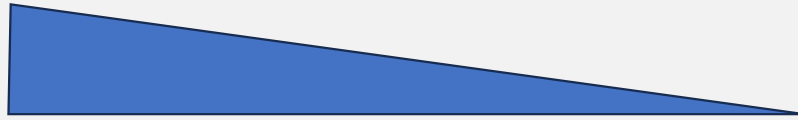


- 私自身のことを話しますと、
私自身が精神疾患になり**6年半**になります。
精神障害者保健福祉手帳も最初は**2級**で今は**3級**を所持しています。
- 鬱病になり**3年**経つ頃、ようやく外出が一人で出来るようになり、自立訓練施設に通うようになりヘルプマークを着けて通所していましたが、中々ヘルプマークを理解した方に出会えず、もっとこのヘルプマークの普及活動をと考えましたが、これまでのマークと同じ当事者発信では変わらないと思います、反対に助けたい気持ちを表すマークとして、サポートマークを考案しました。





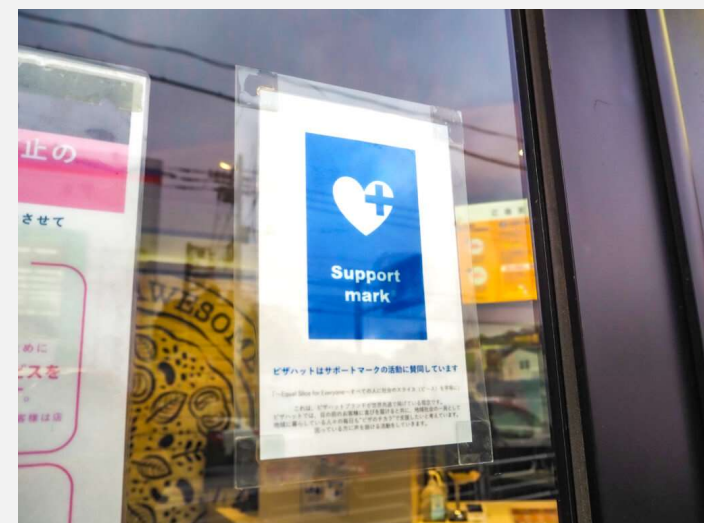
病や障がいを持っている方よりも圧倒的に多い健常者に訴えかけることのほうが知っていただき理解が深まると考えたからです



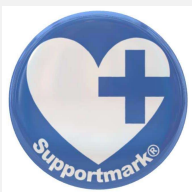
サポートマークが普及することにより、「助けて」と「助けたい」が見える化することで、助け合いのすれ違いが少しでもなくなると思います



企業様に於いては、店舗の入口にサポートマークを掲示することで、「その店舗には理解者がいる」ことが分かり 病などを持った方の誘客にも繋がり企業様のイメージアップにも貢献出来るものと考えています



ピザハット様店頭





サポートマーク普及協会の概要

法人名 特定非営利活動法人
日本サポートマーク普及協会

理事長 池田 勸

所在地 〒241-0835
神奈川県横浜市
旭区柏町25-6-3-201

連絡先 info@supportmark.or.jp

H P <https://supportmark.or.jp>

設立日 令和2年6月30日

営業日 平日 10:00~16:00



次の特定非営利活動に係る事業を行う

- (1) サポートマークの正しい知識の普及啓発活動
- (2) サポートマークの作成及び頒布事業
- (3) 福祉関連マークの普及啓発団体へのサービス提供事業
- (4) その他目的を達成するために必要な事業

サポートマーク頒布について

サポートマークのお申込みは、ホームページからお願い致します

サポートマーク



Support
mark®

<https://supportmark.or.jp>

特定非営利活動法人
日本サポートマーク普及協会

@copylight NPO Supportmark

